

ダンボール端材を利用した知育キット 「SDKids 京都版」の販売開始

2025年大阪・関西万博へ向けて、業界の垣根を越えた共創第一弾！

日本一サステナブルなダンボール会社を目指す洛西紙工株式会社(所在地:京都市西京区)は、このたび大手ダンボールメーカーである株式会社高木包装(所在地:奈良県葛城市)とのコラボレーション商品「SDKids(えすでいーきっず)京都版」の提供を開始いたします。

「SDKids」は高木包装が企画販売する、製造工程で発生するダンボール端材を工作キットとして再生したサステナブルトイで、今回内容を一新した京都版として洛西紙工が製造、京都府内を中心に展開を予定しております。



SDKids の実物写真①



SDKids の実物写真②

資源循環の優等生「ダンボール」を余すことなく使用した、環境教育にもピッタリの知育玩具

■ 背景

これまで当社では製造工程で発生するダンボール端材について、全量をリサイクルに回しておりました。リサイクル率が95%を超えるダンボールは素材自体が資源循環の優等生ですが、そもそもリサイクルに回る前の段階でこの端材を活用するよい方法はないかとリサーチを重ねた結果、高木包装が展開されているダンボール端材をそのままケースに詰めた「SDKids」と出会いました。今回、ご縁がありパッケージデザインや端材内容を京都らしく一新した「SDKids 京都版」の企画製造・販売を当社が行うことになりました。

■ 特徴

「SDKids 京都版」には洛西紙工で製造時に出る様々な形状のダンボールが詰まっているだけでなく、京都の老舗紙器メーカーである(有)マルシゲ紙器の世界中から取り寄せた希少な紙端材や、同じく京都から「印刷って面白い!」を世界に発信する実験室を持つ(有)修美社の紙出(しで)なども提供頂き、ランダムに格納しています。

決められた材料で決められたものを組み立てるのではなく、答えがないものを作る過程を楽しみながら子どもたちの創造性が育まれ、かつ資源循環の重要性を学んでもらえたら、廃材や端材が宝物として活用されることとなります。

今後、この「SDKids 京都版」を教材とした環境教育・SDGs 教育のワークショップなどを企画・実施していきます。

<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役: 小田智英 TEL: 075-391-8862 MAIL: oda@rakusaishikou.co.jp

大阪・関西万博「TEAM EXPO2025」共創チャレンジ登録団体同士のコラボが実現

当社は大阪・関西万博「TEAM EXPO2025」の共創チャレンジにて「越境プロジェクト『ダンボールが創る未来』」として登録しておりますが、高木包装様も同じく共創チャレンジ『段ボール廃材の工作キット Sustainable Toy SDKids プロジェクト』として登録をされています。

今回、ダンボール業界という同業であり、かつ万博共創チャレンジへ登録している企業同士のコラボレーションから、京都で共感頂いた企業複数社と業界の垣根を越えた連携が誕生しました。

更に、京都芸術大学の学生数名にも参画を頂いており、新たなパッケージデザインを製作中です。

業界や業種に関わらず端材ご提供や次世代人材育成にご興味がある方は、お気軽にご連絡いただければ幸いです。今後も持続可能な社会の実現に向けて、様々なステークホルダーと共創しながら事業を展開してまいります。

【洛西紙工株式会社が参画する共創チャレンジの詳細】

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1059>

【株式会社高木包装が参画する共創チャレンジの詳細】

<https://team.expo2025.or.jp/ja/challenge/1042>



※「TEAM EXPO 2025」プログラムは、2025年日本国際博覧会（大阪・関西万博）のテーマ「いのち輝く未来社会のデザイン」を実現し、SDGsの達成に貢献するために、多様な参加者が主体となり、理想としたい未来社会を共創していく公益社団法人2025年日本国際博覧会協会が推進するプログラムです。

会社情報

社名：洛西紙工株式会社

本社所在地：京都府京都市西京区松尾木ノ曾町 40

代表取締役：小田 幹夫

事業内容：ダンボールケースの製造販売、各種梱包資材販売

設立：昭和 35 年（1960 年）

担当者：取締役 小田智英（おだ ともひで）

H P：https://rakusaishikou.com/



<報道関係の方からのお問い合わせ先>

洛西紙工株式会社. 取締役：小田智英 TEL：075-391-8862 MAIL：oda@rakusaishikou.co.jp